

# カリキュラム

【教育目的】 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

- 【到達目標】
- ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
  - 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
  - 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

教科目	単元	教育内容	時間数	授業形態
ヘルスケアシステム論 I	1) 社会保障制度概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障制度の体系</li> <li>・社会保障の関連法規</li> </ul>	15	講義
	2) 保健医療福祉サービスの提供体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉制度の体系</li> <li>・地域包括ケアシステム</li> <li>・地域共生社会</li> </ul>		
	3) ヘルスケアサービスにおける看護の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看看連携</li> <li>・地域連携における看護職の役割</li> <li>・保健医療福祉関連職種を理解</li> <li>・看護の社会的責務と業務基準</li> <li>・看護関連法規</li> <li>・倫理綱領</li> <li>・看護業務基準</li> </ul>		
組織管理論 I	1) 組織マネジメント概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織マネジメントに関する基礎知識</li> <li>・看護管理の基礎知識</li> </ul>	18	講義
	2) 看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護実践における倫理的課題</li> <li>・倫理的意思決定への支援</li> </ul>		
人材管理 I	1) 労務管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働法規</li> <li>・就業規則</li> <li>・健康管理（メンタルヘルスを含む）</li> <li>・雇用形態</li> <li>・勤務体制</li> <li>・ワークライフバランス</li> <li>・ハラスメント防止</li> </ul>	30	講義
	2) 看護チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームマネジメント</li> <li>・コミュニケーション</li> <li>・ファシリテーション</li> <li>・看護ケア提供方式</li> <li>・リーダーシップとメンバーシップ</li> <li>・准看護師への指示と業務</li> <li>・看護補助者の活用</li> </ul>		
	3) 人材育成の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人学習の原理</li> <li>・役割理論</li> <li>・動機付け理論</li> <li>・人材育成の方法</li> </ul>		
資源管理 I	1) 経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療・介護報酬制度の理解</li> <li>・経営指標の理解</li> <li>・看護活動の経済的効果</li> </ul>	15	講義
	2) 看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・看護情報の種類と特徴</li> <li>・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）</li> </ul>		講義 演習
質管理 I	1) 看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの基本概念</li> <li>・看護サービスと記録</li> <li>・看護サービスの質評価と改善</li> <li>・看護サービスの安全管理</li> </ul>	15	講義
統合演習 I	1) 演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。</li> </ul>	21	演習

ヘルスケアシステム論 I	15時間
組織管理論 I	18時間
人材管理 I	30時間
資源管理 I	15時間
質管理 I	15時間
統合演習 I	21時間
総時間	114時間